

一般質問通告表

令和2年第3回始良市議会定例会（9月3日）

| 氏名 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|------------|-----------------------------|--|-----------|
| 11. 小山田 邦弘 | 1. これまでの10年、これから10年の始良市について | <p>(1) これまでの10年について 2度に渡る合併協議の末に生まれた本市は、この10年、行政機構や市民生活の各局面で対話と調整を重ねながらまちづくりを進めてきた。行財政改革の進展や市民の一体感醸成など、この10年間における合併の効果と今後の課題をどのように捉えているか。</p> <p>(2) これからの10年について これから10年の本市のまちづくりの基軸となるのが第2次総合計画である。その基本理念のうち、地勢が創り出す本市の可能性を活かすことや、くらしやすさをさらに高めることはこれまでの10年でも追求されてきた基本線が変わることない指針だと考える。 現在、そしてこれからの10年、その先のまちの持続可能な成長を鑑みると、協働を深化させるという基本理念の実態化が大きな課題のように思われる。 これについての認識と具体的な政策展開へのつながり、ひろがりを見せ。</p> | 市長 教育長 |
| 12. 堀 広子 | 1. 学校のコロナ感染症対策について | <p>(1) コロナ感染症の影響により、長期の休業で子どもの学習の遅れと格差の拡大、かつてない不安とストレス、また、家庭内のストレスの高まりで児童虐待も増加している。 本市において、子どもへの影響をどのように受け止め、取り組まれるのか。</p> | 市長 教育長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|-----|------------------------|--|------------|
| | 2. 学校給食の安全性について | <p>(2) コロナ感染症防止策として「身体的距離の確保」を基本に、人との間隔を2メートル空けるとしているが、40人学級では困難である。どのような対策を検討されているか。</p> <p>(3) 感染症対策及び子どもへの手厚く柔軟な教育のためにも定数改善を行い、少人数学級(20人程度)にふさわしい教員増を行う必要があると思うがどうか。</p> <p>(4) 今、緊急対策で求められている学校現場への人員の配置について。</p> <p>①第2次補正で措置された、教員の加配、学習指導員、スクールサポートスタッフの本市への配置状況を問う。</p> <p>②毎日の教室の消毒作業で、教員の負担が増えている。感染症対策、学習保障等の支援として、人員の配置が必要ではないか。また、消毒作業を業者委託等できないか。</p> <p>農民連食品分析センターが実施した残留農薬検査によると、輸入小麦を使用するパンから、除草剤の主成分グリホサートが検出されている。グリホサートは毒性や発がん性など、人体への影響が懸念されるが、学校給食のパンは安全な国産小麦を使用しているのか問う。</p> | 市 長 教育長 |
| | 3. LGBT(性的少数者)への支援について | <p>(1) 改正労働施策総合推進法(パワーハラスメント防止法)について</p> <p>①職場での性的マイノリティーへの侮辱的な言動など、ハラスメント対策やプライバシー保護の取組が義務付けられたが、同法の指針と改正のポイントは何か。</p> | 市 長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|----------|---------------------------|---|-------|
| | | <p>②自治体にも防止対策が求められる「SOGI」や「アウティング」とは何か。</p> <p>③働きやすい職場として、本市の具体的な取組と今後の課題は何か。</p> <p>(2) 本市でも同性パートナーシップ制度の導入を検討するべきではないか見解を問う。</p> | |
| 13. 峯下 洋 | 1. 校区コミュニティ協議会と自治会の連携について | <p>(1) 校区コミュニティ協議会設立後、5年が経過する。自治会単独で出来ないことを補うために校区コミュニティ協議会を立上げたと理解しているが、市として今後の支援策をどのように考えているか問う。</p> <p>(2) 本年4月より行政連絡員制度及び行政事務委託の仕組みが変わり、本人の許可があった方のみ自治会に知らせるようになった。転入の際、市では自治会加入を勧めているが、4月から7月までの加入率は前年と比較しどのように推移しているか。</p> <p>また、ホームページで自治会加入の案内がでていますがその成果はどうか。</p> <p>昨年度までは自治会内への異動は市より連絡があり、完璧に自治会員の動向が把握できていたが4月以降は全くと言っていいほど異動状況が不明であり、自治会の防災対策に大きく支障をきたすのではと危惧しているが何か策はあるか。</p> <p>(3) 校区コミュニティ協議会は、校区市民全員をもれなくフォローする体制と考える。自治会には様々な負担金が</p> | 市 長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|-----------|---------------------|--|-------|
| | 2. 住宅地での鳥獣被害について | <p>あるが、未加入者にはないことは不公平と考える。</p> <p>そこで自治会費を無くし、市全体で環境税などの名目で、一律基本台帳に基づき徴収することはできないか問う。</p> <p>住宅地で空き地の利用、健康づくり、生きがいくりの一環として、市民が菜園づくりに励んでいる。たわわに実った作物を収穫しようと思った矢先に、無残にも掘り起こされ、食いちぎられて、すっかり意欲を失っていると聞くがこのような現状を認識しているか。また、どのように対処する考えか問う。</p> | 市 長 |
| 14. 和田 里志 | 1. 始良市複合新庁舎建設関係について | <p>複合新庁舎建設について、本庁舎は基本設計が終わり来年5月までの予定で実施設計を行うとしている。</p> <p>また加治木・蒲生の支所庁舎についても、基本計画が策定され、事業手法の選定についても「従来方式」又は「PFI方式」を国の指針に準じた比較評価である「簡易な定量評価」を実施した結果、「従来方式を採用する」とし、基本設計がなされようとしている。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 本庁舎の構造形式については、国の目標値と日本建築構造技術者協会が示す「耐震性能グレード特級」を耐震基準と定め、免震構造を採用するとしたが、わざわざ建設費が割高になる構造を選んだ理由とその根拠をわかりやすく示せ。</p> | 市 長 |

| 氏 名 | 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 | 質問の相手 |
|-----|---------|--|-------|
| | | <p>(2) 耐震・免震構造について、概算額ベースで比較を行い、免震構造に係る概算費用を約2億2千万円としたがその根拠を示せ。</p> <p>(3) 耐震構造にはない免震構造に掛かる費用（ランニングコスト）を60年間の総額で6,800万円としたがその根拠を示せ。</p> <p>(4) 加治木・蒲生の支所庁舎については、市民ワークショップでの協議や地域懇話会の開催により意見や助言をもらい、複合新庁舎検討委員会でも審議され答申を受け、パブリックコメントも実施された。</p> <p>しかしながら、特に加治木支所庁舎の建設については、いまだに子ども館建設を含めたまちづくりについての様々な意見があり、地元の考え方がまとまっていないようにも見受けられる。</p> <p>これらにどのように対応し、調整を図っていく考えか問う。</p> | |